



快適なくらしを応援する季刊誌

快適生活情報

巻頭トピックス

シーズン到来！関西花の名所特集

こんにちは、「快適生活情報」編集スタッフの中島です。過ごしやすい季節がやってまいりましたね。それに合わせて、様々な花たちが色とりどりに咲き誇る季節を迎えます。今回の巻頭トピックスでは、これからのお待ちの良い季節に花が楽しめる関西の名所をご紹介してまいります。

5月～6月の花名所

●つつじの名所

- 葛城山山頂（奈良県）

葛城山は奈良と大阪に跨る標高959mの山です。この季節この山頂には、まさに”萌える”という表現がぴったりなほど鮮やかな”紅”の風景が広がります。その景色は「一目百万本」とも称され、シーズン中は多くの観光客でにぎわいます。山頂へはロープウェイが運行されていますが、かなりの混雑が予想されます。



●バラの名所

- 荒牧バラ公園（伊丹市）

南欧風にデザインされたテラス式庭園内に世界のバラ約250種1万本が栽培されています。「天津乙女」や「マダム・ヴィオレ」など世界的に名高い薔薇の品種が生み出された事でも有名です。遠く六甲連山を望み、西側は天神川に隣接する緑豊かなロケーションに色彩豊かな幾種ものバラが咲き誇ります。



6月以降の花名所

●花菖蒲・紫陽花の名所

- 梅宮大社（京都市右京区）

梅で有名な梅宮大社ですが、梅以外にもこれからの季節の花、花菖蒲・紫陽花も見物です。それほど大きくない神社の境内にあるかや葺の家をとり囲むように池があり、その池に花菖蒲が咲きます。そしてその花菖蒲とコントラストを作るよう、傍の小路に紫陽花が彩りを添えます。自然な配置が、より一層深い趣を醸し出します。



●桔梗の名所

- 東福寺天得院（京都市東山区）

天得院は、その紋に桔梗の花が描かれ文字通り「桔梗の寺」として有名な寺です。華頭窓からのぞく庭園の風景はまた格別なものがあります。つましやかな杉苔の緑のじゅうたんの中に、白や紫色の凛とした桔梗の花が咲く風情は実に趣があります。咲く期間の長い桔梗はその時どきの風景も楽しめます。



●玉水ゆり園（兵庫県篠山市）
関西唯一ともいえるゆり園です。
一から第三までの三つの会場に、
80品種10万本のゆりがカラフル
に咲き誇ります。

■ゆり

ご注意ください。
関西屈指の紫陽花の寺。60種類八
千本の紫陽花が咲き誇ります。た
はだは
し、階段が急なので足腰の弱い方
は

四季を通じて花に関わりの深いこの
寺では、6月にあじさい園が公開さ
れ、ライトアップも行われます。
●矢田寺（奈良県大和郡山市）

■紫陽花（あじさい）

山の中にある一万坪という広大な花
園は、5月より、芝桜・てつせん・
花菖蒲と見所を迎えます。

■花菖蒲

山田池公園（枚方市）

北摂から近い地域ながら、ここ

の花菖蒲もなかなかのものです。

花菖蒲と見所を迎えます。

ほかにもある
こんな花の名所

ちょうど
足を伸ばして